

国家検定型式番号	受第28～2号		主な機能	受第28～2号	感知器接続数 (個/回線)	終端器が終端抵抗5.1kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):80個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):30個まで D:光電式分離型感知器:1セット E:差動式分布型感知器(熱電対式):5個 F:炎感知器:4個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E \leq 80$ 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可 システムトータルでの感知器個数 $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E + 80D \leq \frac{80}{3} \times \text{回線数}$ を満足すること 終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):20個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):7個まで D:光電式分離型感知器:接続不可 E:差動式分布型感知器(熱電対式):1個 F:炎感知器:1個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E \leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可								
回線数	自火報兼用 15回線					自火報定格	感知器接続数 (個/回線)	終端器が終端抵抗20kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):20個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):7個まで D:光電式分離型感知器:接続不可 E:差動式分布型感知器(熱電対式):1個 F:炎感知器:1個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E \leq 20$ を満足すること 光電式分離型感知器は接続不可						
地図版サイズ	A3'横サイズ		共通定格	自火報定格	主音響装置	警報音(断続音)+音声メッセージ 85dB以上								
常用電源	AC100V 50/60Hz (P1-P2) 消費電力 警戒時最大 50VA 警報時最大 80VA					地区音響装置 ※2,3	蓄積時間	公称蓄積時間 60秒 煙感知器の場合 60秒 熱感知器の場合 10秒						
予備電源	DC24V 1200mAh 受託評価適合品 ニッケルカドミウム蓄電池 (充電方式:トリクル充電 充電電流24mA)								非常放送連動 ※3,4	無電圧接点(EC-EF, EA1...EA15) 接点容量 DC30V 1A				
副受信機 電源・音響	DC24V 220mA (I+, IB+ - I-)										消火栓始動	無電圧接点(H1-H2) 接点容量 DC30V 1A 始動確認灯(24V 5mA)(HL1-HL2)		
副受信機	無電圧接点出力(IC-I1...I30) 接点容量 DC30V 1A												火災代表移信接点	無電圧接点(Fc1-Fa1·Fb1)(Fc2-Fa2·Fb2) (Fc3-Fa3)(Fc4-Fa4·Fb4) (Fc5-Fa5) 接点容量 DC30V 1A 個別移信停止用オプションスイッチ 5回路 (OP1~OP5)
表示灯	DC24V 840mA (U+-U-)													
増設スピーカー	配線長 φ0.9:50m以下 φ1.2:100m以下 WQN970W(3台まで)又はEC95352(1台まで) (※パナソニック製)		諸警報音響装置	警報音(断続音) 70dB以上										
感知器電圧・電流	DC24V 短絡電流 27.5mA 外部配線抵抗 往復50Ω以下(Cn-L1...L15)				感知器接続数 (個/回線)	蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器(電子式自己保持タイプ)以外 (一般熱感知器(接点式)・差動分布型感知器(空気管式))は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 終端器が終端抵抗10kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):80個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):30個まで D:光電式分離型感知器:1セット E:差動式分布型感知器(熱電対式):5個 F:炎感知器:4個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E \leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可								
	終端器 ※1	終端抵抗器10kΩ 終端抵抗器5.1kΩ 終端抵抗器20kΩも対応可能												
	感知器接続数 (個/回線)	蓄積型感知器は接続できません。 熱感知器(電子式自己保持タイプ)以外 (一般熱感知器(接点式)・差動分布型感知器(空気管式))は、 1回線あたりの接続数に制限はありません。 終端器が終端抵抗10kΩの場合 A:熱感知器(電子式自己保持タイプ):80個まで B:煙感知器(1種、2種、3種):30個まで D:光電式分離型感知器:1セット E:差動式分布型感知器(熱電対式):5個 F:炎感知器:4個 上記感知器が混在する場合、上記条件に加え $A + \frac{8}{3}B + 20F + 16E \leq 80$ を満足すること 光電式分離型感知器と他の感知器は混在不可												

型式番号	受第28～2号	制定日	2020年10月 1日 改	日本ドライケミカル株式会社
種別	P型1級受信機 (蓄積式)	品名	P型1級火災受信機15回線 地図式(A3'横)壁掛型 仕様書	品番 NBP151AEA15 図番 3Y-07194-AP-15L 1/2

使用周囲温度	0~40℃	
質量	約25kg	
適用図面	外觀図	3A-07194-AP-15L
	操作部詳細図	3A-07194-AP-FU
	内部回路図	3S-07194-AP

FP2TG(ver4)受信機構成設定  
※5

	自動試験	なし
	プリンタ	なし
回線設定	感知器総回線数	15
	防排煙回線数	0
	地区音響出力数	15
	移信出力数	30

その他

付属品：電話機 1台

※1. 5.1kΩの終端器を接続する場合は、ソフト設定により、終端器設定を「4.3k/5.1k/10k」に、20kΩの終端抵抗が接続されている場合は、「20k」にしてください。

※2. 非常放送側の接続端子に終端抵抗器10kΩを接続してください。

※3. (B1・・・B15)と(EA1・・・EA15)は端子を兼用し、ジャンパ設定により受信機一括で切替えます。

※4. 無電圧接点(EC-EF)は発信機発報、または、第2報目の感知器発報の場合、スプリンクラー放出力時に出力されます。

※5. パソコン上の専用ツール(FP2TG(ver4))で作成し、SDカードに出力した設定データを受信機に読み込むことができます。FP2TG(ver4)で受信機の設定データを作成する場合は、FP2TG(ver4)の受信機構成設定を間違わないよう正しく行ってください。正しくない受信機構成設定で作成した設定データは、受信機に読み込むことができません。

(ご注意) ・蓄積型煙感知器は接続できません。

- ・電話機は、受信機内に収納することができます。但し、露出配管の場合は受信機内に収納できないため、別売の収納袋を利用して保管してください。
- ・受信機をお取替される場合、現行受信機では、表示灯・地区音響装置・総合盤の電源容量が不足する場合があります。お取替前に必ず現在接続されている表示灯・地区音響装置・総合盤の消費電流をご確認ください。  
(表示灯・地区音響装置・総合盤も現行商品にお取替することをおすすめします。)
- ・受信機には、駆動方式が電磁式でない地区音響装置を接続ください。(電磁式の場合、受信機内部回路を壊す恐れがあります。)
- ・SDカードは付属していません。別途ご購入ください。  
パナソニック(株)製のSDカードあるいはSDHCカードをお使いいただくことをおすすめします。

型式番号	受第28~2号	制定日	2020年10月 1日	改	日本ドライケミカル株式会社	
種別	P型1級受信機 (蓄積式)	品名	P型1級火災受信機15回線 地区式(A3'横)壁掛型 仕様書	品番 図番	NBP151AEA15 3Y-07194-AP-15L 2/2	